

# リウォールパテ

シーラー機能を有した不陸修正用パテ

低VOCタイプ

## クロスから塗装への リフォームに最適!!

内部浸透性と乾燥性に優れ  
においをおさえた完全水性  
タイプの環境対応製品です。



### 使用箇所

- クロス裏紙剥離後の段差調整  
毛羽立ちの修正
- 合板・クロス面の修正
- 和壁（砂壁・じゅらく壁）面の  
全面調整

### 施工例



NET 3Kg 7~8m<sup>2</sup>/缶  
色種 クリーム色

 **メーコー株式会社**

## 施工上の注意

### クロス裏紙剥離後の調整の注意事項

- 壁紙裏打ち紙が浮いている個所は予め剥がした後、リウォールパテを塗布して下さい。
- リウォールパテが完全に乾燥してから仕上用のパテを施工して下さい。

### クロス面への施工の注意事項

- 汚れ防止壁紙等、既存壁紙の種類によってはリウォールパテが接着しにくいものがあります。この場合は、塗布前に壁紙表面に#100程度のサンドペーパーにてサンダー処理して下さい。特に枠回り、コーナー部分へは丁寧にサンダー処理して下さい。

### 和壁（砂壁、じゅらく壁）面の全面調整での注意事項

- 和壁表面が、パテベラ、スクレイパー等で簡単に掻き落ちる場合は、完全に掻き落して下さい。又、掻き落した表面が粉っぽい場合はシーラー処理し、完全乾燥後リウォールパテを塗布して下さい。
- 和壁の状態によっては、リウォールパテを塗布後、部分的に和壁が浮いてくる場合があります。その際は浮いている個所を掻き落してから再度塗布し、下地への付着状態を確認した後、施工して下さい。
- 繊維壁、綿壁の場合、表面強度が弱いので、予め掻き落してから施工して下さい。

### 共通注意事項

1. リウォールパテは仕上用のパテではありません。塗装する場合は、スーパーパテ等仕上用のパテで最終調整してください。
2. 一度の塗布厚は0.5mm以下にして下さい。（クラフトテープ約3枚分）厚塗りしますと乾燥時間が極端に遅くなります。
3. 白木や枠回り等に付着した場合は、直ちに清水にて拭き取ってください。
4. サンダー処理を行なった場合は、必ず付着した粉をきれいに除去して下さい。
5. 気温5℃以下では使用しないで下さい。
6. 異物や、他社製のパテとの混入は避けてください。
7. 下地表面に汚れ、油等が付着している場合は、予め除去して下さい。
8. 下地に湿気がある場合は、十分に乾燥させてからご使用下さい。多分に水分を含んだ下地への施工は避けてください。
9. 下地の種類、状況によっては、リウォールパテ単体での施工が困難な場合があります。その場合は、適切なシーラー処理、防カビ処理を行なってください。
10. 施工前には必ず試験塗布し、下地への接着状況を確認して下さい。

### 保管上の注意

- 本品は非常に乾燥が早い為、必ず使用中はフタをし、保管をする場合は、ビニール袋の口を輪ゴムにて閉じてフタをしてから直射日光を避け、5℃以上、40℃以下の場所にて保管して下さい。
- 子供の手の届かない所へ保管して下さい。

### 緊急時及び応急処置

- 施工時に手、体に付着した場合は、その都度洗浄又は濡れタオルにて拭取ってください。
- サンダー処理時には、保護マスク、保護メガネ等を着用して下さい。又、作業終了時には、手洗い、洗顔、うがいをして下さい。
- 目に入った場合は、清水にてよく洗い流してください。吸引して気分が悪くなった場合は、空気の新鮮な場所で深呼吸し、安静にして下さい。
- 万一誤食、誤飲した場合は、微温水を与えて吐き出させてください。場合によっては医師に相談して下さい。

特約店



営業本部 〒202-0022 東京都西東京市柳沢2-19-15  
TEL (0424) 68-5111(代) FAX (0424) 68-5110  
本 社 〒189-0003 東京都東村山市久米川町5-33-11  
TEL (042) 393-2345(代) FAX (042) 395-3253